



機能訓練型デイサービスでは姿勢改善に関連付けて口腔機能向上訓練を実施しています

姿勢状態が良好であると口腔機能が保たれています。利用者様が8020（ハチ、マル、ニイ、マル）の賞状を嬉しそうにデイサービスに持参されました。8020は80歳になっても20本以上自分の歯を保たれている方が表彰されます。大変、姿勢が良い利用者様です。また、他の利用者様も食事前に首のストレッチと発声訓練を行っているためオーラルディアドココキネキス測定でとても高い数値が測定できています。そして胸郭の柔軟性があり頸椎や脊椎のしなりがある方は呼吸や飲み込みが楽に行えています。



集団体操では首のストレッチを行い口腔の機能と全身の姿勢も含めた動きを訓練しています。

口腔内の衛生確認と義歯の不具合などの確認を行い定期的な歯科受診を行っていただけるようお声掛けを行います。

口腔の管理が日常的に行われている方はQOL（生活の質）のレベルがとても高いと感じます。



美しい姿勢としなやかな筋肉は口腔機能も維持できます

機能訓練型デイサービス東尾道に通われている利用者様。(Y様 94歳です)



Y様も口腔訓練を毎月実施されています

★RSST (反復唾液嚥下テスト)

30秒間に唾液飲み込みが何回出来るか。

2本の指で確認します。飲み込みに大切な筋肉や反射の訓練です。

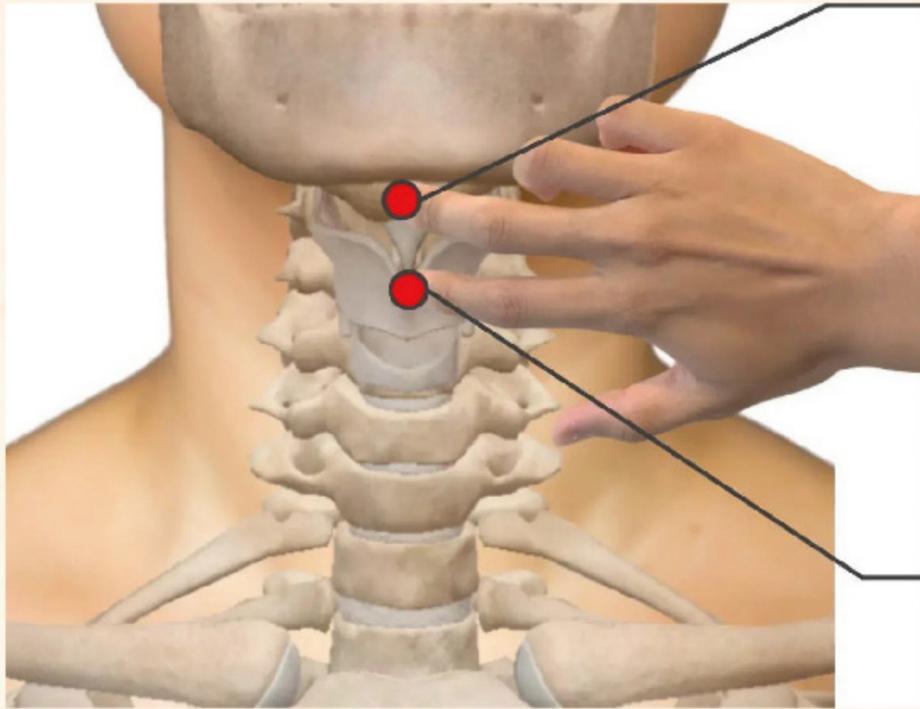
★オーラル・デアッドコキネシス測定

ぱ の発音を早く言う事で上下の口唇筋肉トレーニング

た の発音を早く言う事で前方の舌の筋肉トレーニング

か の発音を早く言う事で後方の舌や咽頭の筋肉トレーニング





Y様の測定記録
RSSTは3回/30秒間
ば 42回/10秒間
た 41回/10秒間
か 40回/10秒間

ご自宅でのお食事姿勢やお食事形態はごどうですか？

人は一度食事を飲み込むごとに200の筋肉が使われます。

利用者様に
お聞きしています。



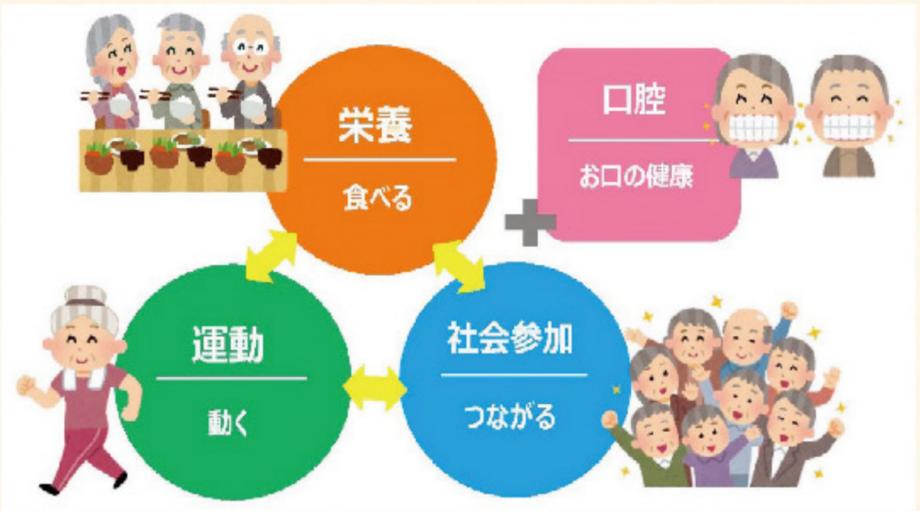
美しく食べるための5ステップと動く筋肉

- ① 姿勢を整え何をどの程度食べるか考える意識。脳や視力、嗅覚の働き。
- ② 箸運びで腕、肘が動き、口に食物を入れる事で唾液の分泌物が流出。
- ③ 噛むことで咬筋、下顎、頬、舌が動く。
- ④ 咽頭の動き、舌骨上筋群、顎舌骨筋など。
- ⑤ 食道へ送り込むために姿勢を整えるための脊柱や背筋。



科学的介護情報システムLIFEとは？

利用者様の状態やサービス内容（機能訓練・口腔機能・栄養等）を厚生労働省へ提出しフィードバックを受け、事業所の特性やケアの在り方等を検証し、利用者のケアプランや計画への反映（フィードバックの活用）、PDCAサイクルの推進とケアの質向上の取り組みを評価するシステムです。



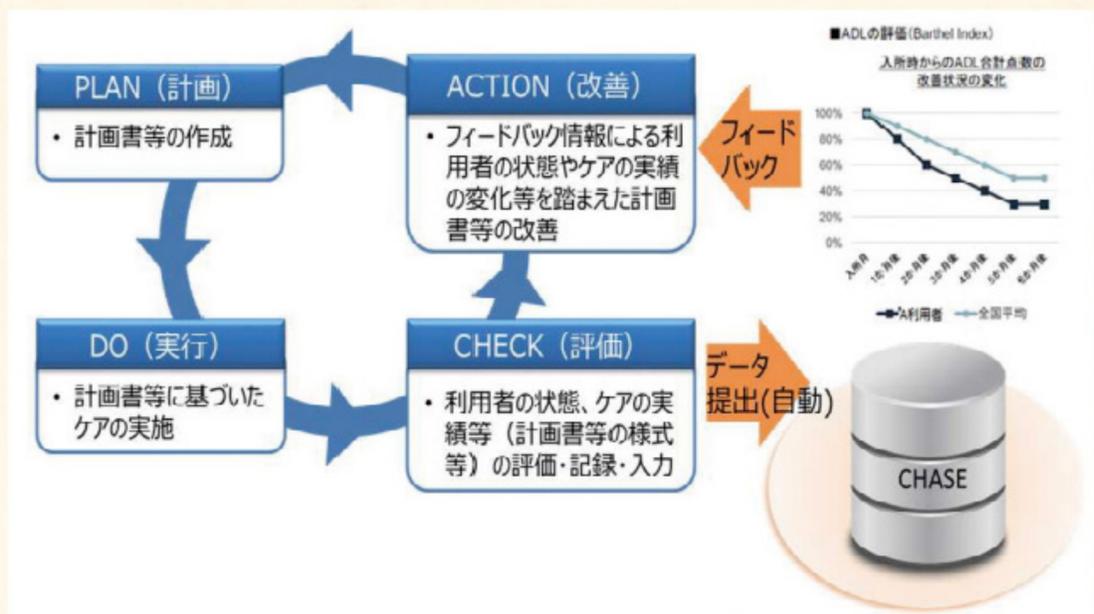
PDCAサイクルの推進(イメージ)

科学的介護システムLIFEに期待されること

- 利用者様が適切な介護方法を選択できる
- 自立支援・重度化防止に役立つ
- 介護職や事業所の質が向上

令和3年4月から開始された仕組みです。

機能訓練型デイサービスタシマでは令和3年4月から行っています。



〒722-0037 尾道市西御所町6-13
tel:0848-25-5397
<http://www.tashima.jp>



〒722-0037 尾道市西御所町6-11
tel:0848-25-2006
<http://hogrel-fitness.jp>



尾道店
〒722-0037 尾道市西御所町6-13 2階
tel:0848-25-2002

東尾道店
〒729-0141 尾道市高須町584-1
tel:0848-38-2009
<https://tashima-day.jp>

